

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公開番号】特開2001-71458(P2001-71458A)

【公開日】平成13年3月21日(2001.3.21)

【出願番号】特願平11-252692

【国際特許分類】

B 4 1 F 31/02 (2006.01)

B 4 1 F 31/04 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 31/02 E

B 4 1 F 31/04

B 4 1 F 31/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月29日(2005.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このインキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの基準の開き量を求め、

この求めた各色の各インキツボキーの基準の開き量を一律値として各色ごとに予め設定されている補正量で補正することによって各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める

ようにしたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項2】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このインキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

インキツボキーの開き量の補正量を一律値として各色ごとに予め設定し、

この設定した補正量で各色の各インキツボキーの開き量の原点位置を補正し、各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める

ようにしたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項3】 請求項1又は2において、各色ごとの前記補正量を書き換え可能としたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項4】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このイ

ンキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

各色共通として予め設定されているインキツボローラの基準の送り量を各色ごとに予め設定されている補正値で補正することによって各色のインキツボローラの送り量の設定値を求める

ようにしたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項 5】 請求項 4において、各色ごとの前記補正値を書き換え可能としたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項 6】 請求項 4において、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの基準の開き量を求め、

この求めた各色の各インキツボキーの基準の開き量を一律値として各色ごとに予め設定されている補正量で補正することによって各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める

ようにしたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項 7】 請求項 4において、

インキツボキーの開き量の補正量を一律値として各色ごとに予め設定し、この設定した補正量で各色の各インキツボキーの開き量の原点位置を補正し、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める

ようにしたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項 8】 請求項 6又は 7において、各色ごとの前記補正量を書き換え可能としたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整方法。

【請求項 9】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このインキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの基準の開き量を求める手段と、

この手段によって求められた各色の各インキツボキーの基準の開き量を一律値として各色ごとに予め設定されている補正量で補正することによって各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める手段と

を備えたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項 10】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このインキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

一律値として各色ごとに予め設定されているインキツボキーの開き量の補正量で各色の各インキツボキーの開き量の原点位置を補正する手段と、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める手段と

を備えたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項 11】 請求項 9又は 10において、各色ごとの前記補正量が書き換え可能

とされていることを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項12】 インキツボキーを複数備え、これらインキツボキーの開き量の調整によってインキツボ内よりインキツボローラに供給されるインキの供給量を調整し、このインキツボローラの送り量の調整によってインキツボローラより刷版へ供給されるインキの量を調整し、この刷版に供給されたインキを印刷用紙に印刷する印刷ユニットを複数備えた多色印刷機において、

各色共通として予め設定されているインキツボローラの基準の送り量を各色ごとに予め設定されている補正值で補正することによって各色のインキツボローラの送り量の設定値を求める手段

を備えたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項13】 請求項12において、各色ごとの前記補正值が書き換え可能とされていることを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項14】 請求項12において、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの基準の開き量を求める手段と、

この手段によって求められた各色の各インキツボキーの基準の開き量を一律値として各色ごとに予め設定されている補正量で補正することによって各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める手段と

を備えたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項15】 請求項12において、

一律値として各色ごとに予め設定されているインキツボキーの開き量の補正量で各色の各インキツボキーの開き量の原点位置を補正する手段と、

各色の各インキツボキーに対応する前記刷版の各エリアの絵柄面積に応じ、各色共通として予め設定されている絵柄面積率とインキツボキーの開き量との関係に従って、各色の各インキツボキーの開き量の設定値を求める手段と

を備えたことを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。

【請求項16】 請求項14又は15において、各色ごとの前記補正量が書き換え可能とされていることを特徴とする多色印刷機のインキ供給量調整装置。